

「経済と暮らしを支える港づくり全国大会」開催される

港湾関係5団体で構成する経済と暮らしを支える港づくり全国大会実行委員会は、令和7年10月23日東京・砂防会館において「経済と暮らしを支える港づくり全国大会」を開催し、全国各地より港湾管理者をはじめとする港湾関係者約1,200名が参加した。

主催者として(公社)日本港湾協会会長(進藤孝生)、日本港湾振興団体連合会会長(中原八一新潟市長)がそれぞれ挨拶し、港湾都市協議会副会長(鈴木寿明蒲郡市長)、港湾海岸防災協議会副会長(楠瀬耕作須崎市長)を紹介した。



主催者挨拶をする進藤日本港湾協会会長

次に、来賓として金子恭之国土交通大臣よりご祝辞を頂いた。また、同じく来賓として、森山裕自由民主党港湾議員連盟会長・港湾海岸防災協議会会長よりご挨拶を頂いた。

その後、ご来賓の国会議員の先生方、安部賢国土交通省港湾局長、各地区で港湾整備振興のためにご尽力されているブロック代表の方々をご紹介した。

安部港湾局長から港湾行政の報告を受けた後、金澤俊苦小牧市長、岡田克仁南伊豆町長、高橋透日南市長、新里武広渡嘉敷村長から港湾整備振興、海岸防災に関する意見表明がなされた。

引き続き、岡田吉弘三原市長が「港湾の整備・振興に関する要望書」を提案し、満場一致の賛同を得、進藤孝

生日本港湾協会会長から安部賢国土交通省港湾局長に要望書が手渡された。万雷の拍手の中、国土交通省、政府与党、国会議員、財政当局等に対し、要望書の内容の実現に向け要望活動を行っていくことを確認して全国大会は終了した。

終了後、主催者団体から自由民主党三役、財務省政務三役、国土交通省政務三役等に要望書を提出し、要望活動を行った。



自由民主党本部要望(左から)

中原日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長)

鈴木自由民主党幹事長

大脇日本港湾協会理事長

宮内自由民主党港湾議員連盟事務局長



財務省要望(左から)

中原日本港湾振興団体連合会会長

山川財務省主計局主計官

大脇日本港湾協会理事長